

ランキングの変更点についての詳細

皆様からのご質問で多かったもの、ランキングシステムの詳細をお知らせいたします。

・ 全国へつながる小中高大会の結果を評価します。



全国大会の予選となる大会が対象です。新人戦等はポイント対象とはなりません。また、都県大会についてはシングルスベスト 32、ダブルスベスト 16 からが対象となります。

なお、都県テニス協会が主催する小学生大会もベスト 32 からが評価対象です。

・ ダブルエントリー規定



ダブルエントリーは大会要項の日程でチェックします。仮刷りドロウに掲載された大会日程や実際に行われた日程ではありません。

大会要項が発表された時点で、申し込む大会が重なっているかどうか確認してください。



全国・関東・都県主催大会・公認大会で補欠になった場合の扱い
同時期に開催される全国・関東・都県主催大会と公認大会にエントリーし、全国・関東・都県主催大会が補欠となった場合は、ダブルエントリーとはいたしません。もう一方の公認大会が始まっているいないに関わらず、公認大会を棄権して補欠待機に行ったというケースについては、下記の通りとなります。

A 大会は補欠のまま出場できなかった：B 大会は棄権により試合をしなかった
〔A 大会は 0 ポイント：B 大会は 1 回戦負けのポイント〕

A 大会は補欠のまま出場できなかった：B 大会は勝ち進んだラウンドで A 大会のため棄権した

〔A 大会は 0 ポイント：B 大会は勝ち進んだところまでのポイント〕

A 大会に出場できた：B 大会は棄権により試合をしなかった

〔A 大会は勝ち進んだラウンドのポイント：B 大会は 1 回戦負けのポイント〕

A 大会に出場できた：B 大会は勝ち進んだラウンドで A 大会のため棄権した

〔A 大会・B 大会とも勝ち進んだところまでのポイント〕

棄権する大会には必ず理由を添えて文書でお届けください。

両大会がグレード 4 の大会の場合には適用いたしません。



ダブルエントリーの例外としてあげている、日本テニス協会・関東テニス協会・都県テニス協会主催のジュニアトーナメントとは、グレード 1・2・3 のクローズの大会です。都県協会の主催でも、グレード 4 の大会はこれに当てはまりませんので注意してください。

・低年齢の選手が上位年齢区分に出場する場合について



グレード1・2と3の都県ジュニア選手権(関東ジュニア選手権予選)を除き、実年齢区分より2年齢区分以上の種目に出場してもポイントはつきません。なお、10歳以下の選手につきましては、新システムにおいて10歳以下というポイント対象のカテゴリーを廃止しましたのですべて12歳以下に含むことになりました。したがって、10歳以下(10歳・9歳・8歳...)すべての選手が14歳以下の種目に出場することに対してはポイント対象としております。(注意:昨年までは10歳以下種目がありましたので、今回の改正時には12歳以下のポイントに換算組み入れ、また、2年齢以上カテゴリーへの換算を0ポイントとしました。)

この件につきましては、インフォメーションの徹底不足から一部間違った情報として流れてしまいました。深くお詫び申し上げます。

同様に、10歳以下の選手が13歳以下大会に出場することはポイント対象となります。12歳以下の選手が15歳以下大会への出場は可能ですがグレード1・2の大会以外は0ポイントとなります。

・KTA ホームページでのランキング発表の時期について



ホームページでのランキング発表は事情のある場合を除き毎月月末に更新し発表いたします。ランキング発表場所での発表は従来どおり、年3回(2月・6月・10月末)となります。ランキングはパソコン・携帯電話でチェックすることができます。<http://www.kanto-tennis.com>

関東テニス協会ジュニア委員会では、皆様からお寄せいただいているいろいろなご意見を参考にして、より良いシステムを目指し引き続き検討を続けております。